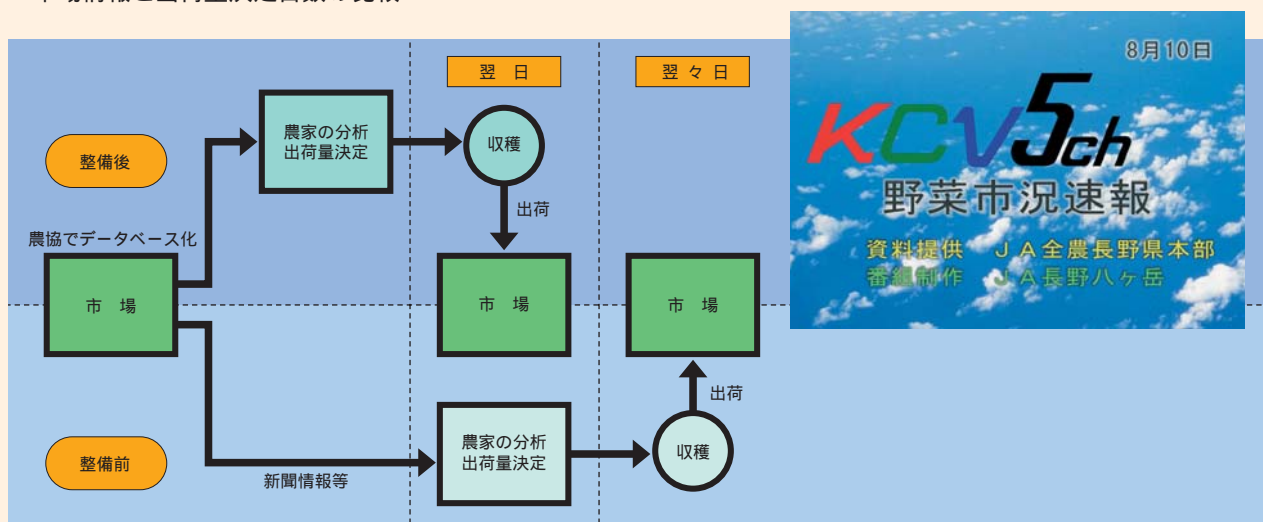


8 農村のIT

農村整備によりケーブルテレビ網が整備され、農業・地域情報やインターネットによる情報入手により、農業生産の効率性・農村生活の利便性が飛躍的に向上しています。

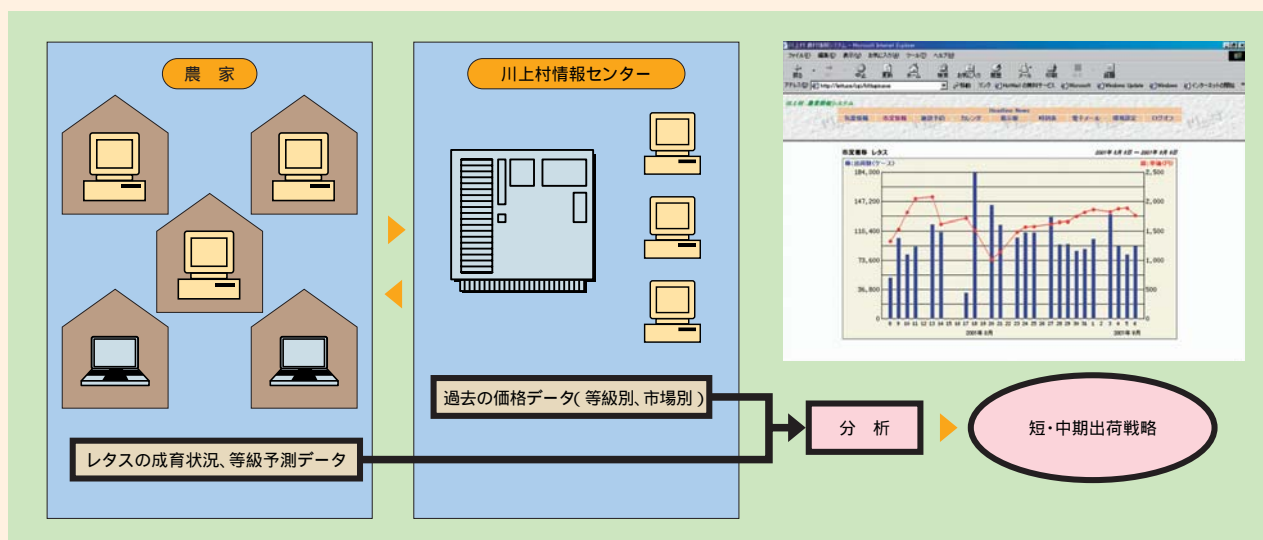
長野県川上村では、ケーブルテレビ網が整備され、地域気象データの配信、特産物であるレタスの市況情報がリアルタイムで配信されています。以前は、市況情報を出荷計画に活かすのに、丸2日かかっていましたが、現在では翌日の出荷に活かしています。

市場情報と出荷量決定日数の比較



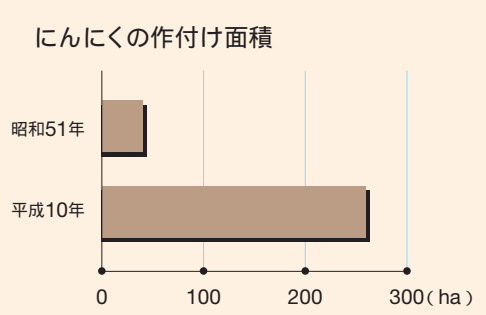
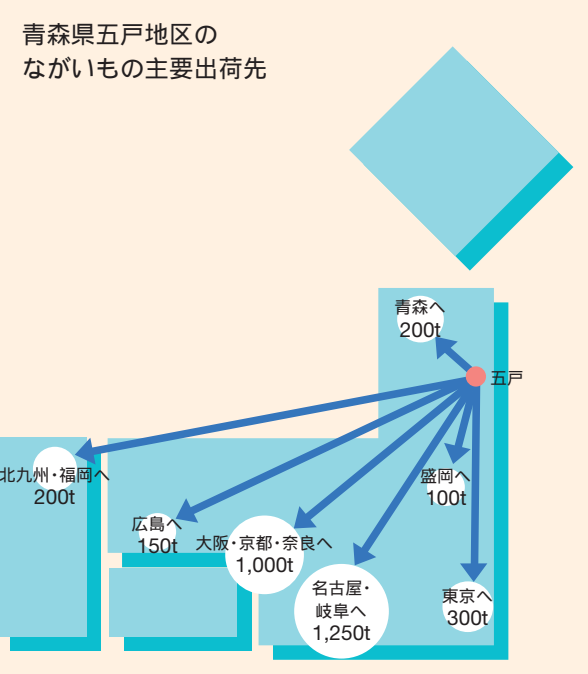
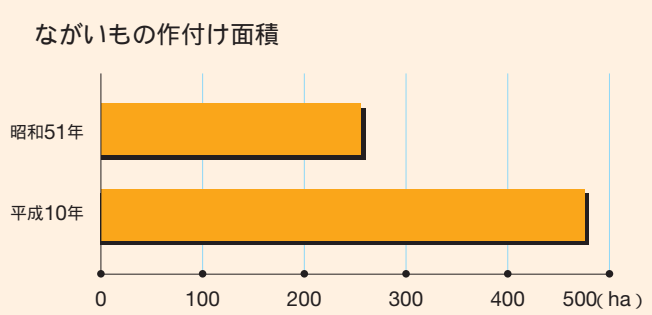
また、農家は、テレビやパソコンで川上村情報センターのデータベースにアクセスし、過去のレタスの等級別、市場別の価格・出荷実績データを引き出し、各自で短・中期の出荷戦略を立てています。

農家と情報センターとのネットワーク



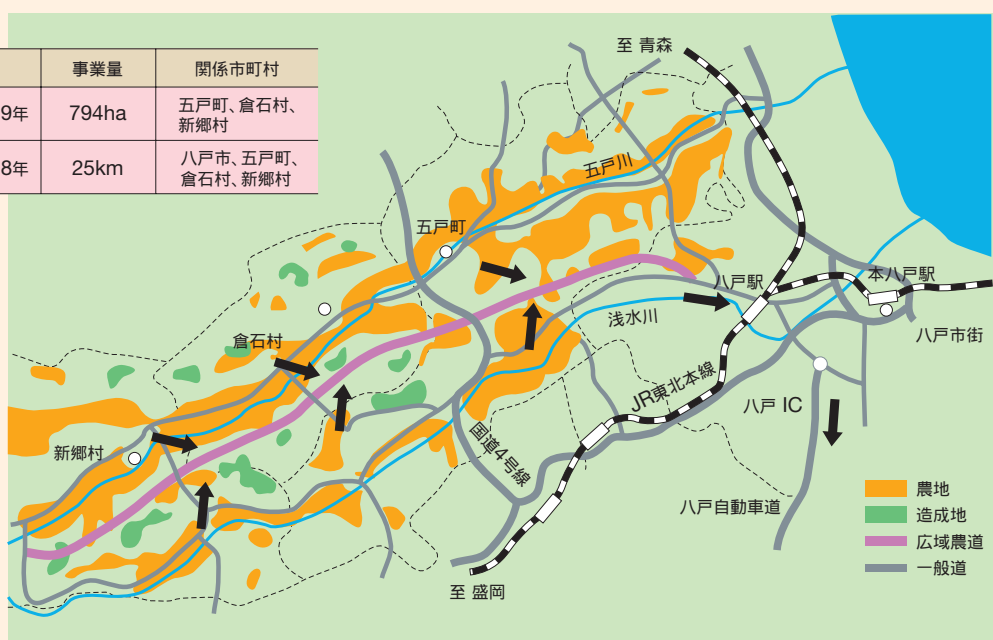
農道の整備により、市場が広がり、地域に特徴のある農産物の生産を増加させ、産地形成を助長しています。

青森県五戸地区においては、国営農地開発事業と広域農道整備事業の相乗効果が発揮され、事業で造成されたほ場等でながいも、にんにくを生産し、遠く広島・福岡の市場にまで出荷しています。



農道整備による産地形成(五戸地区)

事業名	事業期間	事業量	関係市町村
農地開発事業 「五戸台地地区」	昭和59年～平成9年	794ha	五戸町、倉石村、新郷村
広域農道 「五戸地区」	昭和52年～平成8年	25km	八戸市、五戸町、倉石村、新郷村





宮崎県は、全国のピーマン出荷量の25%を占め、全国1位となっています。ピーマンは、農道、高速道路を經由し、全国の市場に出荷されています。特に、冬場(1月~3月)の全国の市場占有率は56%です。

ピーマンの市場取り扱い数量(平成11年1月~3月)

